

丘まちづくりだより

編集発行:丘地区まちづくり協議会

連絡先:丘まちづくりセンター TEL71-3961



丘地区まちづくり行動計画キックオフ

あいさつから始めて

笑顔をつくろう

元気な丘



あるけあるけ丘地区 まちづくり大集会

十一月二十日(日)九時
メイン会場 厚原スポーツ公園

コロナ禍のため中止が続きました。3年ぶりの開催となりました。感染対策を実施し、密集を避けるため式典・集会は止めましたが、行事のテーマである「交通安全・防犯の意識向上」を図るためそれぞれ自分の行動目標を申告し、参加した人達は参加賞を手にし、スマホによる抽選会でお米をゲットした人もいました。久しぶりに顔を合わせた参加者には笑顔がいっぱいでした。



私の交通安全行動TOP3

- 横断歩道(道)を渡るとき左右を確認する
- 交通規則(ルール)を守る
- 横断歩道を渡るとき手を挙げる

私の防犯の心構えTOP3

- 施錠・二重確認
- 不明(不審)な電話には出ない
- 近所で声掛け(コミュニケーションをとる)



続々と入場する参加者



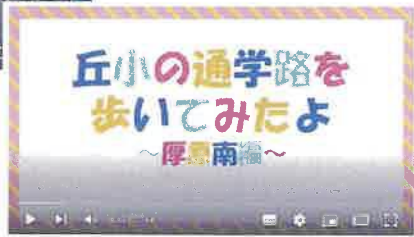
抽選会の様子

安全部会より

令和4年度の丘地区まちづくり協議会安全部会の取り組みとして丘小学校の主に厚原南、片宿の児童が利用する通学路を歩いて、気を付けるポイントなどをまとめました。お子様と保護者と一緒に確認していただけると嬉しいです。今後、ほかの通学路にも拡げる予定です。



▲動画のQRコード



ストップマット設置

現在、丘地区には八十六枚のストップマットが設置されています。子供達の交通事故をなくす為に設置された事はもちろんですが、前屈みで歩く高齢者の方からも足下のマットで交差点に気付く事ができると喜ばれています。ストップマットでは、必ず「止まる・見る・待つ」に心掛け丘地区から交通事故をなくしましょう。



▲動画のQRコード



▲ストップマット



丘地区みまもり隊

”子ども達が心豊かに育ってくれるために“

活動概要

ウォーキング、犬の散歩や買い物、自宅前での声掛けなどの日常生活の中で「くしながら」で見守っています。

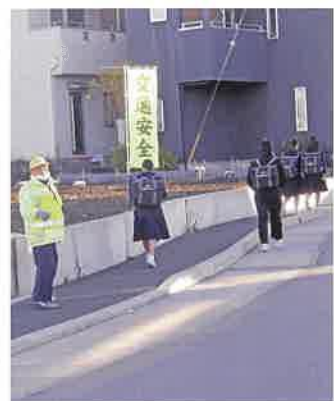
都合のつく範囲で、無理のない程度で活動しています。



パンダ通り地先



厚原南地先



岳陽中北西付近



東一丁目六地藏交差点

できる時にできる活動を!

◆みまもり隊 募集中◆

長引くコロナ禍でも子ども達の元気で明るい声や行動が私達に明るさを届けてくれています。みまもり隊の隊員となつてご協力いただける方を募集します。

町内会長を通じてお申し込みください。任期は1年間ですが、継続していただけると有難いです。随時募集しています。

防犯カメラ設置

子ども達の通学や日常生活での安全・安心を守るため、今年度新たに二台の防犯カメラの設置をしました。



傘木交差点



傘木北 金刺運送付近

交番との意見交換会

十二月十二日(月)十九時
丘まちづくりセンター

安心・安全なまちづくりを目指して、管轄交番である鷹岡交番の交番長をお招きし意見交換会を開催しました。

管轄内での犯罪発生状況や交番の勤務体制などをお話いただきました。

丘地区の犯罪状況の質問があり、空き巣被害などは無いとのことでした。



行政懇談会

七月二十二日(金) 十九時
丘まちづくりセンター

小長井市長、森田副市長、市民安全課長、住宅政策課長をお迎えして行政懇談会を開催しました。

市長の挨拶及び講話の後、「丘地区の安全安心なまちづくりについて」「深刻化する地域における空き家問題とその対策について」、質問・要望事項に担当課長から回答がありました。

詳しい内容をお知りになりたい方は丘まちづくりセンターまで。



市町対抗駅伝激励会

十一月二十六日(土) 十九時
丘まちづくりセンター



後列 福良克己さん、藤巻耕太さん、濱嶋祐樹さん、広見地区勝又会長
前列 丘地区遠藤会長、加藤丈耀さん、佐藤新太さん

しずおか市町対抗駅伝に出された丘・広見地区の選手六名の激励会を広見地区と合同で開催しました。激励会には、福良監督と四名の選手が出席し、「富士市のために全力で走りたい」「富士市の良いところは穴のないチームということであり、精一杯走りたい」と大会に向けての意気込みを語りました。

大会は十二月三日に開催され、結果は入賞、六位でした。選手の皆様お疲れさまでした。

防災会議

令和五年一月十三日(金) 十九時
丘まちづくりセンター

防災危機管理課をお迎えして丘地区防災会議を開催しました。

会議では富士山の成り立ちと発生する可能性がある火山現象についての説明や、令和三年三月に改訂された富士山ハザードマップの解説をしていただきました。

富士市版ハザードマップ(防災マップ)は令和五年度内に作成され、各家庭に配布される予定です。



富士山ハザードマップ QRコード

通信員の誕生

「丘まちづくりだより」は今年度で第6号を発行することができましたが、これまでは丘地区としての活動を紹介する内容が多く、各町内の活動やそこに住み、いろいろな分野で活躍している人達の紹介などはなかなか出来ませんでした。

丘地区の魅力はそこに住んでいる人達の姿や活動を多くの人達に知ってもらうことでより増していくものだと思います。

令和5年度より発行回数を年2回に増やし、各町内の情報を紹介したいと考え、町内会連合会の賛同をいただき、各町内で「通信員」が誕生することになりました。

各町内からの情報発信と「まちづくりだより」の編集にも加わって頂くことを期待します。



丘の歴史

丘地区には鎌倉時代の史跡が数多くあります。特に曾我兄弟にまつわる伝説の地が点在しています。その中から四つ紹介します。

虎御前の腰掛石（片宿）

曾我十郎の恋人であった虎御前が兄弟の安否を気づかい、後を追ってきたが、十郎が討ち死にしたと聞きがっかりして川べりにあつた石に腰かけたためこの名がついたと言われています。



玉渡神社（厚原中）

曾我兄弟の百力日の法要も終わり、虎御前は二人の魂を慰めようと上井出へ出向きました。途中厚原の里の小道にあつた祠のひさしで仮り寝していた

工藤神社（厚原北1）

厚原北1の鈴木壽久さん宅には、曾我兄弟のあだ討ちで命を落とした工藤祐経の霊を祭る工藤神社が鎮座しています。社殿には、祐経の位牌や墓などが納められており、大切に供養されています。

ところ、二つの火の玉が現れ、目の前で消えたそうです。

里の人々は、この祠を大切に祀り、玉渡神社を建てたとのことです。



本照寺（厚原東2）

鎌倉時代、日蓮宗の布教活動が盛んになり、その中心となつて活躍していたのが熱原神四郎です。本照寺は熱原神四郎の屋敷跡といわれており、神四郎の墓や木像、葛飾北斎が描いたと言われる神四郎像などがあります。



編集後記

新型コロナウイルス感染症も4年目を迎えている中、第6号をお届けすることが出来ました。今回は紙面を4面から6面に増やし編集部としては充実した内容と自負しています。安全安心なまちづくりを作る為、丘地区まちづくり協議会を構成する諸団体が一層連絡を密にし、より良い丘地区を目指しています。「丘まちづくりだより」がその一助となるよう努力します。

【丘地区の人口・世帯数】

〔令和4年1月1日現在〕
男 6,825人 女 6,976人
計 13,801人 (うち外国人275人)
世帯数 5,788世帯

〔令和5年1月1日現在〕
男 6,619人 女 6,835人
計 13,761人 (うち外国人307人)
世帯数 5,834世帯

編集委員

- ・ 遠藤清嗣
- ・ 福村幸郎
- ・ 橋本充
- ・ 山崎寛章(編集サポート)
- ・ 佐野淑昭
- ・ 澤山常清